

はしま議会だより

令和5年

5月1日発行

2023 MAY

No.182

主な内容

- 第1回(3月)定例会概要、質疑、人事案件、陳情・要望、請願の審査、発議、議会改革中間報告 …… 2～4P
- 3月定例会審議結果・賛否一覧 …… 5P
- 一般質問 15議員が市の諸問題を問う …… 6～11P
- 議会改革の取り組み、議会基本条例の達成状況に関する評価、点検を実施、意見交換会開催後の取り組み …… 12P

例年より早い開花にあわせ、入学記念の撮影をする家族連れ(背割堤さくらまつり in はしま)

第 1 回 (3 月) 定 例 会

3 月定例会で次のことが決まりました。

第 1 回市議会定例会は 2 月 28 日招集され、3 月 24 日までの 25 日間の会期で開催されました。

市長から令和 5 年度の施政方針が述べられ、一般会計、特別会計、企業会計の令和 5 年度予算、令和 4 年度補正予算、条例の一部改正など 35 件が提出され、本会議、委員会、特別委員会で慎重に審議の結果、原案のとおり可決、承認及び同意しました。また、議員発議による条例の制定、一部改正、規則の一部改正意見書、決議を可決しました。

今定例会で決まったこと、議案に対する審議の状況は次のとおりです。

令和 5 年度一般会計予算
令和 4 年度一般会計補正予算

温室効果ガスの削減と高騰する電気料金対策を実施します。

公共施設の照明の LED 化を実施し、北部学校給食センター、市立図書館、市営斎場に太陽光発電設備を設置します。

◇北部学校給食センター

問 太陽光発電設備の設置にかかる費用の総額と発電量は。

答 太陽光発電設備の工事費は 8103 万 7000 円、工事監理のための委託業務として 73 万円を計上している。年間発電量は 18 万 9000 kWh である。

問 採算が取れるのは何年後となる見込みか。

答 電気料金削減額は年間 610 万円を見込んでおり、国の交付金や交付税措置などを活用すること

で、おおむね 5 年間で採算が取れる見込みである。

◇市営斎場

問 太陽光発電と LED 照明それぞれの工事費の内訳は。

答 太陽光発電設備の設置工事費は、3971 万 7000 円、照明設備 LED 化の工事費は 5751 万 3000 円である。

問 太陽光パネルの処分にかかる費用はいくらを見込んでいるか。

答 約 195 万円である。

問 電気料金の年間削減額は。ま

た、何年で採算が取れるか。

答 電気料金の削減効果は年間で約 181 万円を見込んでおり、国の交付税措置を活用することで、おおむね 13 年間で採算が取れる見込みである。

◇市立図書館

問 太陽光発電による発電量の見込みは。

答 太陽光パネルの発電量は年間で約 10 万 kWh を見込んでおり、図書館使用分が約 1 万 8000 kWh、文化センター使用分が約 8 万

令和 5 年度一般会計予算

市役所旧本庁舎の記録と記憶を将来に残します。

解体方針の市役所旧本庁舎をデジタル技術を活用し、デジタルアーカイブとして保存、活用を進めます。

問 旧本庁舎デジタルアーカイブ等業務委託費について、デジタルアーカイブ技術を活用した業務委託の内容は。その後の展示方法、活用方法は。

答 デジタルアーカイブ技術を活用した旧本庁舎の記録、保存等に関する業務委託費は、プロモーション映像や 3D カメラを使用したバーチャルリアリティコンテンツの制作、庁舎模型制作、展示用パネル制作などを行うための業務委託を予定している。展示方

2000 kWh を見込んでいる。

問 太陽光発電による電気料金の削減効果はいくらを見込んでいるか。

答 電気料金の削減効果は年間で図書館分が約 65 万円、文化センター分が約 304 万円を見込んでいる。

問 二酸化炭素の削減効果は。

答 二酸化炭素の削減効果は年間で図書館分で約 6・8 t、文化センター分で約 31・8 t の削減を見込んでいる。

法、活用方法としては、市ホームページ掲載のほか、新庁舎内各フロアのデジタルサイネージや 2 階資料展示室での放映や 1 階市民ロビー、2 階資料展示室などでの展示を想定している。



近代建築を代表する坂倉準三氏（羽島市出身）が設計

第 1 回 (3 月) 定 例 会

令和5年度一般会計予算

Uターンの促進、定住人口の増加を図ります。

義務教育就学前の子どもを養育する市内居住歴がある市外居住者が親との近居・同居を目的として市内に住宅を新築・取得または既存の住宅を増築した場合、給付金を支給します。

問 近居・同居支援給付金について、給付金額10万円の根拠は。

答 給付金の額については、新築・取得した住宅に係る初年度の固定資産税額、引っ越しに要する費用を助成額の目安とし、独立行政法人住宅金融支援機構が提供する全期間固定金利の住宅ローンである「フラット35」の借入金利を一定期間引き下げる制度との連携の要件を鑑み、10万円とした。

問 移住を決定するにあたり、数カ月から数年に渡る検討期間を要すると思うが、本事業は単年度で終わるのか継続していくのか。

答 市では、補助金については原

羽島市企業立地促進条例の一部を改正する条例について

企業立地の促進を図ります。
製造業に限られていた工場等設置奨励金の対象業種を拡大し、本社機能を担う施設を対象とすることで、さらなる企業立地の促進を図ります。

問 条例改正前の実績と改正後どのような働きかけを行うか。

答 直近5年間における対象企業

則、制度創設から3年を目途とし、効果検証のうえ、その後のあり方を検討することとしている。当支援給付金についても、毎年度その状況を踏まえ、必要に応じ内容を見直しながら3年間を目途に実施していく予定をしている。

問 申請件数は何件を想定しているか。申請件数が想定を超過した場合ほどのように対応するか。

答 令和5年度においては、20件の申請を想定している。申請件数が想定件数を超える場合、時期や問い合わせの状況などの動向を踏まえつつ、補正予算での対応を含め検討していく。

た。改正後は県のマッチング事業等と連携し、県外企業への周知を図ることを考えている。

問 雇用促進奨励金を廃止する理由は。

答 近隣市町の状況や県の基準を踏まえ、岐阜羽島インター南部地区地区計画区域企業立地促進条例と同様とした。

問 本社機能を担う施設の誘致を

質 疑

令和5年度予算

問 中学校の休日部活動の地域移行について、各中学校のどの部活動の地域移行を実施するか。

答 令和3年度から、竹鼻中学校の全12運動部活動を地域移行してきた。5年度からは、羽島中学校の全15運動部活動、中島中学校の全6運動部活動及び桑原学園の全3運動部活動を地域移行する予定をしている。中央中学校においては、5年度に野球部を地域移行する予定で、残りの運動部活動については段階的に地域移行を予定している。

問 コミュニティバス運営事業について、利用者を増やすための取

進めたい意向だが、どのような効果を期待するか。

答 令和5年1月時点の県内全職種の求人倍率は1・67倍だが、事務的職種については0・88倍で求職者数に対して求人数が少ない状況である。本社機能を担う施設を誘致することで、事務的職種の雇用創出を図り、市内事業所への就労促進の効果を期待する。

り組みは。

答 バスの利用促進を図るため、出前講座やイベント時のバス乗車体験にてPRするとともに、運転免許証を自主返納等された人に1年間のバス無料乗車券を交付し、バス通学の高校生に定期券購入額の3分の1を補助金として交付する。

問 はしま観光交流センター施設管理費について、レンタサイクルは何台で運用する計画か。

答 はしま観光交流センターとJR岐阜羽島駅前の「羽島こうか東駐車場」で貸し出され、双方合わせて10台で運用される予定。

問 地産地消推進事業について、令和5年度の計画は。

答 4年度に地元で生産された農産物などを積極的に取り扱う店舗

第 1 回 (3 月) 定 例 会

をぎふ地産地消推進の店として市内13店舗の登録を行った。5年度は登録店を対象に、市内で生産された農産物及びそれらを活用した料理や加工品などのPR活動に関する経費の一部を助成する羽島市地産地消PR補助金を新たに創設し、地産地消を更に進めていきたいと考えている。

問 病院事業会計について、外来患者の受け入れの考えは。

答 羽島市民病院は二次救急医療と急性期と当該地域に不足している回復期の入院医療を行うことを主な役割としており、地域で提供できる医療を維持するためには、病病連携、病診連携を進めていく必要がある、開業医からの紹介や逆紹介に注力する。外来診療においては、専門性のある充実した検査などによる単価の増加を目指すことにより、収益の確保に努めていきたいと考えている。

条例改正

問 羽島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について、出産育児一時金増額の経緯は。

答 私的病院や診療所を含めた全施設の出産費用の平均額の推計を勘案し、全保険者で一律8万円を

引き上げ、48万8000円とするものである。

人事案件

人権擁護委員の候補者に

入山 一さん(竹鼻町)

炭竈 豊さん(桑原町)

委員の任期満了に伴い、入山さん、炭竈さんを再び推薦したい旨の議案が提出され、これに同意しました。

羽島市固定資産評価審査委員会員に

田内 重三さん(下中町)

委員の任期満了に伴い、田内さんを再び選任したい旨の議案が提出され、これに同意しました。

陳情・要望

3月定例会で受理した陳情・要望は次の2件です。

- ・「保育・障害・高齢職場で働くすべての職員が賃金を引き上げられる補助金を求める意見書」提出を求める陳情

- ・日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情

受理した陳情・要望は本会議で

報告され、全議員に陳情書の写しを配布しました。

請願の審査

【不採択とされたもの】

- ・小中学校の給食費無償化を求める請願
- ・18歳到達後の年度末までの医療費助成制度拡充を求める請願
- ・小中学校の給食費無償化を求める請願署名

発議

- 羽島市議会の個人情報保護に関する条例について

羽島市議会における個人情報の適正な取り扱いに関し必要な事項を定めました。

- 羽島市議会委員会条例の一部を改正する条例について

- 羽島市議会会議規則の一部を改正する規則について

感染症まん延や大規模災害による参集困難時にオンラインで会議ができるよう、対応しました。

- 国の負担で学校給食の無償化を求める意見書

国において学校給食の無償化の実施を求める旨の意見書を関係行政機関に提出しました。

- 羽島市役所旧本庁舎を早急に解

体し市民の命と安全を守ること
を求める決議

市役所旧本庁舎は倒壊の危険があることから、早急に解体すること及び跡地利用の検討を市に求めることを決議しました。

議会改革中間報告

議会改革特別委員会は、議会機能の充実強化や活性化などについて協議を重ねてきました。

議会のICT化について協議を進め、令和4年9月定例会から現場実証を行い、ICT化への目途をつけられたところです。

感染症のまん延ほか大規模災害発生時の参集困難時において、オンラインの方法による委員会開催などに対応すべく、条例および規則に所要の規定を設けることとし、改正案について協議しました。

常任委員会の任期のあり方について協議を進め、任期を2年とすることを軸に協議しました。

その他、広報広聴委員会の活動ルールの明確化、大学など外部との連携について協議しました。

今後も二元代表制の一翼として、市民に信頼され、活力のある議会を構築するため、議会改革に継続的に取り組んでまいります。

第 1 回（3 月）定 例 会

第1回（3月）定例会 議案の審議結果

○…全会一致で可決 ○…賛成多数で可決 ×…賛成少数で否決

議案番号	件 名	結果	議案番号	件 名	結果
報第 1 号	専決処分の報告について（専第1号 損害賠償の額を定めることについて）	—	議第17号	羽島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
報第 2 号	専決処分の報告について（専第3号 損害賠償の額を定めることについて）	—	議第18号	羽島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎
承第 1 号	専決処分の報告並びにその承認について（専第2号 令和4年度羽島市一般会計補正予算（第12号））	◎	議第19号	羽島市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について	◎
諮第 1 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	◎	議第20号	羽島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	◎
諮第 2 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	◎	議第21号	羽島市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	◎
議第 1 号	令和5年度羽島市一般会計予算	○	議第22号	羽島市駐車場条例等の一部を改正する条例について	◎
議第 2 号	令和5年度羽島市国民健康保険特別会計予算	○	議第23号	羽島市民病院使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例について	◎
議第 3 号	令和5年度羽島市介護保険特別会計予算	◎	議第24号	指定金融機関の指定について	◎
議第 4 号	令和5年度羽島市・羽島郡二町介護認定審査会事業特別会計予算	◎	議第25号	令和4年度羽島市一般会計補正予算（第13号）	◎
議第 5 号	令和5年度羽島市インター北土地区画整理事業特別会計予算	◎	議第26号	令和4年度羽島市介護保険特別会計補正予算（第3号）	◎
議第 6 号	令和5年度羽島市駅北本郷土地区画整理事業特別会計予算	◎	議第27号	動産の取得について	◎
議第 7 号	令和5年度羽島市後期高齢者医療特別会計予算	○	議第28号	市道路線の廃止について	◎
議第 8 号	令和5年度羽島市病院事業会計予算	◎	議第29号	市道路線の変更について	◎
議第 9 号	令和5年度羽島市水道事業会計予算	◎	議第30号	市道路線の認定について	◎
議第10号	令和5年度羽島市下水道事業会計予算	○	請第 1 号	小中学校の給食費無償化を求める請願	×
議第11号	羽島市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎	請第 2 号	18歳到達後の年度末までの医療費助成制度拡充を求める請願	×
議第12号	羽島市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	◎	請第 3 号	小中学校の給食費無償化を求める請願署名	×
議第13号	羽島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	◎	発議第1号	羽島市議会の個人情報の保護に関する条例について	◎
議第14号	羽島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	発議第2号	羽島市議会委員会条例の一部を改正する条例について	◎
議第15号	羽島市下水道事業基金条例を廃止する条例について	◎	発議第3号	羽島市議会会議規則の一部を改正する規則について	◎
議第16号	羽島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	◎	発議第4号	国の負担で学校給食の無償化を求める意見書	◎
			発議第5号	羽島市役所旧本庁舎を早急に解体し市民の命と安全を守ることを求める決議	○

議案の賛否一覧

※賛否が分かれたもののみ掲載しています。

審議結果：◎…可決 ×…否決 賛否状況：○…賛成 ●…反対 議…議長のため採決に加わらない 欠…欠席 棄…棄権 除…除斥		審 議 結 果	南 谷 清 司	柴 田 喜 朗	栗 津 明	毛 利 廣 次	後 藤 國 弘	原 一 郎	川 柳 雅 裕	安 井 智 子	野 口 佳 宏	南 谷 佳 寛	豊 島 保 夫	堀 隆 和	藤 川 貴 雄	山 田 紘 治	花 村 隆	糟 谷 玲 子	星 野 明	近 藤 伸 二
議案番号	件名																			
議第 1 号	令和5年度羽島市一般会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	●	○	○	○
議第 2 号	令和5年度羽島市国民健康保険特別会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	●	○	○	○
議第 7 号	令和5年度羽島市後期高齢者医療特別会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	●	○	○	○
議第10号	令和5年度羽島市下水道事業会計予算	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	●	○	○	○
請第 1 号	小中学校の給食費無償化を求める請願	×	●	●	●	●	●	●	○	●	●	議	○	●	●	●	○	●	●	●
請第 2 号	18歳到達後の年度末までの医療費助成制度拡充を求める請願	×	●	●	○	●	●	●	○	●	●	議	○	●	●	●	○	●	●	●
請第 3 号	小中学校の給食費無償化を求める請願署名	×	●	●	●	●	●	●	○	●	●	議	○	●	●	●	○	●	●	●
発議第5号	羽島市役所旧本庁舎を早急に解体し市民の命と安全を守ることを求める決議	◎	○	○	●	○	○	○	●	○	○	議	棄	●	○	●	●	○	●	●

令和5年
3月定例会

15議員が市の諸問題を問う！

一般質問

1 安井 智子 議員 7ページ

9 近藤 伸二 議員 9ページ

2 粟津 明 議員 7ページ

10 野口 佳宏 議員 10ページ

3 柴田 喜朗 議員 7ページ

11 川柳 雅裕 議員 10ページ

4 糟谷 玲子 議員 8ページ

12 後藤 國弘 議員 10ページ

5 豊島 保夫 議員 8ページ

13 藤川 貴雄 議員 11ページ

6 花村 隆 議員 8ページ

14 南谷 清司 議員 11ページ

7 堀 隆和 議員 9ページ

15 山田 紘治 議員 11ページ

8 原 一郎 議員 9ページ

※一般質問については議員の責任において掲載しております。
内容等に関するご意見は、直接議員へお尋ねください。

市議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、6月8日(木) 午前10時開会の予定です。

聴覚に障がいのある方も議会を傍聴していただけます。

手話通訳者の派遣をご希望の方は、傍聴希望日の7日前までに議会事務局にお申し込みください。
また、音が聞き取りにくい方へFM受信機とヘッドホンを貸し出します。



羽島市議会
公式Facebookページ



マチイロ

はしま議会だよりを
アプリで配信

LIVE 中継

インターネットでLIVE中継が
ご覧いただけます。

[https://smart.
discussvision.net/
smart/tenant/
hashima2/WebView/
rd/council.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hashima2/WebView/rd/council.html)



会議録検索

市議会の会議録を検索・閲覧
できます。

[https://ssp.kaigiroku.
net/tenant/hashima/
pg/index.html](https://ssp.kaigiroku.net/tenant/hashima/pg/index.html)



録画中継

インターネットで本会議の
録画中継を実施しています。

[https://smart.
discussvision.net/
smart/tenant/
hashima/WebView/rd/
council.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hashima/WebView/rd/council.html)





やすい ともこ

安井 智子

自民清和会

令和5年度の市政運営について

問 令和5年度の重点施策と今後の財政運営の見通しは。

答 「市民と歩む飛躍へのチャレンジ 社会・市政課題への取り組みを意識したまちづくり」をキーワードに、GX、DX、包摂社会の実現、地域活性化の推進等への投資に重きを置いて、事業展開を図っていく。

財政の安定化対策並びに中期財政見通しに基づく財政運営については、財務省岐阜財務事務所による財務状況診断でも高い評価の一方、将来的には、重要事業に伴う財政負担に注意が必要であるとの助言をもらった。

市民病院の経営について

問 役割と岐阜医療圏での位置づけは。

答 岐阜県保健医療計画の位置づけに基づき、公立病院として、市及びその周辺地域における二次救急医療と、急性期と不足している回復期の入院医療を行うことを主な役割としている。

ウィズコロナについて

問 行事・イベントの取り組み再開は。

答 市を代表するイベントに関しては、各主催団体において、準備や検討が進められている。



あわづ あきら

粟津 明

自民クラブ

新濃尾大橋開通後の本田加賀野井線について

問 なぜ橋ができることが分かったときに、接続する道路の事業化の計画はなかったのか。

答 残りの未着手区間の1・6キロの整備については、橋の供用後、自動車交通の変化等を注視しながら、費用対効果を見極めた上で着手することが必要と考えている。引き続き、同盟会において、県道認定と早期事業化の要望を県に行っていく。

救急搬送について

問 医師の許可を得てから出発すると相当な時間がかかる。市民病院と消防署とのマニュアルや連絡方法を考えては。

答 救急搬送については、直接担当医師に照会があることから、その時点での対応状況等から判断し、回答している状況である。

通学路について

問 江吉良の牧野交差点、ここは非常に危険であるが、改良計画はあるか。

答 今後、事業用地の協力など、支援が得られるのであれば、安全対策を進めていきたいと考えている。



しばた よしろう

柴田 喜朗

市政自民クラブ

有機栽培の促進について

問 昨今、健康志向の考えが多く世代で浸透し、普段の食への意識が大きなものとなっている。オーガニック食品や有機食品という言葉はよく耳にするようになったのではと考える。現在、有機農業に取り組んでいる耕作面積、作物は。

答 現在、市内で有機JASの認定を受けている農業者は2人で、栽培面積は約2・5ha。作物は水稻である。

問 健康志向というものが上がっている中、有機栽培の促進をうたっているが、今後、市としてどのような対応を考えているか。また、国の施策である「みどりの食料システム戦略」推進への見解は。

答 有機農業の支援については、肥料や農薬の使用量低減が可能となる「スマート農機」購入の支援、有機農業に係る経費を支援する「環境保全型農業直接支払制度」の周知を行っていく。「みどりの食料システム戦略」については、令和5年3月末までに、「岐阜県みどりの食料システム推進計画」を県と市町村共同で作成する予定。今後、同計画に基づき、関係機関と連携して、環境負荷低減活動を展開していきたいと考えている。



かすや れいこ
糟谷 玲子
公明党

アフターコロナ体制について

問 今後のコロナワクチン接種体制は。

答 65歳以上の高齢者など重症化リスクが高い人は、春夏1回と秋冬1回、令和5年度中に2回、追加接種可能な全ての年齢の人は、秋冬に1回接種を行う予定。いずれも初回接種が2回終了していることが必要。市内医療機関での個別接種を中心とした接種体制へ移行し、市が接種日時を指定する割り当て方式から、接種する人が自分で予約を取る方式に移行する方向で、医師会と調整している。

心安らぐ幸せ実感都市はしまを目指して

問 令和5年度の高齢妊産婦への支援策は。

答 多胎児支援事業として、多胎児の育児経験があるピアサポーターが同行し、特有の育児困難感への助言や支援を1家庭に1回行う乳児期における家庭訪問と、乳幼児健康診査に付き添い、サポートする支援を実施する。

問 コスモパーク羽島一帯を子育ての拠点とする考えは。

答 コスモパーク羽島一帯は、子どもの遊びの場や居場所づくりの拠点として、最適な場所と認識している。次期総合計画の策定をはじめ、今後、計画的に進めていきたいと思う。



とよしま やすお
豊島 保夫
元気・羽島クラブ

羽島市第六次総合計画の進捗について

問 シルバー人材センターへ依頼してもなかなか実施してもらえないとか、以前は受けられていた作業ができなくなったり、一方で会員からは登録してあるが、仕事の依頼がないとの声がある。ここ3年間の会員数と就業率の推移は。

答 会員数は令和元年度が294人、2年度が283人、3年度が294人。就業率は元年度が80・3%、2年度が79・8%、3年度が80・6%である。

羽島市人権施策の推進について

問 夫婦別姓について、市の方針と対応は。

答 国は第5次男女共同参画基本計画において、さらなる検討を進めるとしている。今後も引き続き、国の動向を注視していく。

問 LGBTへの市の具体的な理解促進と啓発活動は。

答 市では、LGBTへの理解促進のため、ポスターの掲示、来庁者へのリーフレットの配布、ホームページでの多様な性に関する情報提供等を行っている。今後も、LGBTなど多様な性に関する正しい知識の普及と理解を深めるための啓発を関係機関と連携して進めていく。



はなむら たかし
花村 隆
日本共産党
羽島市議団

ごみについて

問 令和2年12月定例会において市は、「有料化導入に当たっては、手数料が過度の負担とならないよう、住民の受容性を考慮し、料金設定した」と述べている。しかし、実際には市民の受容性を越えた手数料を徴収している。令和3年10月の有料化開始当初から令和4年10月までの13か月間で、家庭系の可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみの手数料収入は合計2億2065万6600円であった。1世帯当たり約8000円に相当する。市長にも市民からごみ袋が高すぎるという声が届いていると思う。ごみ有料化がコロナ禍等と被ってしまい市民生活に与える影響が大きい。市長は現在の手数料が市民の受容性の範囲内にあると考えているのか。

答 ごみ処理手数料は、「市民の受容性」だけでなく、「ごみ減量の効果」や「近隣自治体の料金水準」も考慮し、この3つのバランスを考えた料金とした。可燃ごみ袋10枚入りの販売価格は、当初、市が見込んでいた550円前後から現在は、600円前後から700円で販売されている。一方、はしま民報に掲載されている粗大ごみの関係についても、近隣市町との料金設定の平準化をしながら、今後市民の皆さんが困る事の少ない形での改善についても努めていきたい。



ほり たかかず

堀 隆和

正統派クラブ

市内幹線道路の整備について

問 新濃尾大橋と大藪大橋間の本田加賀野井線の未整備区間の道路整備には、20億円を超える工事費がかかると言われる。しかし、市は、工事費は支出できない。ならば、県道としての路線認定を県本庁である県土整備部に市長なりがおこなっては。

答 議員の要望についてしっかりと伝達し、行動を定めていきたい。



幹線道路の未整備区間

不登校児童生徒の支援について

問 5年前の2017年度と令和4年度である2022年度の市の不登校児童生徒数は。

答 不登校を理由に、30日以上欠席した児童生徒数は、2017年度は83人、2022年度は、1月末現在で142人となっている。

問 市は、5年度新たな適応指導教室「のぞみ」を市北部地区の小熊小学校に開設するとした。どれ程の児童生徒の利用が見込めるのか。

答 現在、適応指導教室「こだま」に通級している児童生徒の中に、学校復帰を目指している児童生徒が複数人いる。そのような生徒が、学校の登校につながれることが期待される。



はら いちろう

原 一郎

公明党

出産・子育て伴走型支援について

問 妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援とともに妊娠・出産時に経済的に支援する「出産・子育て応援事業」が3月定例会で補正予算として確保された。経済的支援の内容は。

答 妊娠の届け出をされた人への「出産応援ギフト」と子を養育している人への「子育て応援ギフト」でそれぞれ5万円を支給する。「出産応援ギフト」は妊娠の届け出時に、「子育て応援ギフト」は赤ちゃん訪問の折に案内し、申請に基づいて支給する。

支え合い助け合う地域社会の構築について

問 介護ボランティアに参加するとポイントがたまり、商品券など交換できる仕組みの「ボランティアポイント制度」導入に向けての見解は。

答 この制度は、介護予防や地域活動の参加促進等に一定の効果が見込めると考えている。導入については、令和5年度に策定予定の第9期羽島市高齢者計画に施策として位置づけるとともに、先進事例を参考にしながら、今後検討をしていく。



こんどう しんじ

近藤 伸二

自民クラブ

かんばの宿岐阜羽島について

問 令和4年度の要望活動は。

答 令和4年3月、日本郵政株式会社の執行役と面談し、建築物や工作物を撤去し更地としたうえで、市へ譲渡してもらうよう要望を行った。

問 施設の周辺の管理については。

答 当該施設の南側における、公道への樹木や雑草の越境及び、西側における用水路及び公道への樹木の越境等については、桑原学園の通学への妨げなど、周辺の環境に影響を及ぼす事項として、地元議員、住民の人から意見をもらっており、市としては、その都度、日本郵政株式会社に対応を依頼している。こうした懸念に応え、定期的に巡回し、越境部分の伐採等対応されている。

問 今後のかんばの宿岐阜羽島については。

答 日本郵政株式会社からは、令和5年2月13日に、施設の解体工事発注に係る入札公告を掲出したと報告を受けている。当該公告によると、開札日が5月8日となっており、以降、本格的な解体工事に着手されるものと認識している。市としても、今後の解体工事の進捗等を注視しつつ、並行して土地の譲渡に係る諸条件について継続して協議を進めていきたいと考えている。



のぐち よしひろ

野口 佳宏

自民清和会

美しいまちづくりについて

問 市における雑草繁茂の状況は。

答 雑草繁茂に関する苦情、相談を受けた場合は、現地確認後、美しいまちづくり条例に基づき、指導、助言、勧告、命令を文書で行っている。苦情相談件数は、令和2年度は320件、3年度は265件、4年度は2月末時点で331件。同条例に基づく対応件数は、4年度2月末時点で助言が230件。

問 先進自治体が制定している「空き地の雑草等の除去に関する条例」を参考に、条例の見直しや新たな条例を制定し、雑草繁茂対策を強化すべきでは。

答 助言文書送付後の反応は、雑草の除去時期を連絡してもらえ人や速やかに改善してもらえない人など様々である。4年度230件の助言のうち、再度の苦情による2回目の助言が47件、その後の指導が11件。文書による助言に一定の効果があると認識しているが、市から助言指導を行っても対応してもらえないケースもある。今後、遠方の人や高齢者等で自身では草を刈ることができない人には、積極的にシルバー人材センターへの案内を進める。また、文書の郵送だけでなく、家庭訪問による助言指導も行い、現行の条例の中で対応を強化していく。



かわやなぎ まさひろ

川柳 雅裕

元気・羽島クラブ

ポストコロナ社会を迎え、観光客の誘致など、市の観光戦略について

問 ポストコロナ社会を迎え、全国各地の自治体も観光客の誘致に再び動き出す。市はどう観光客を誘致し、観光資源を活用していくか。花の見頃やイベント期間中に限った賑わいではなく、長期的に継続する賑わい創出の策は。

答 時代劇のロケ地である近江八幡市のように観光エリアに駐車場を設けない観光地もある。市中心市街地については、観光資源が連帯し、竹鼻駅と市役所前駅の両方から行ってもらえるような、一連の対策の中で考えていきたい。

飼料価格が高騰するなかで、養鶏、酪農、畜産業への対策について

問 この物価高のなかで人々が安心して暮らせるよう生活安全保障と題し、対策に取り組んでいる。寄せられる声に、穀物や飼料価格の高騰や鳥インフルエンザによる鶏卵の供給不安定など、畜産、養鶏の経営が心配されている。市の生産者への影響緩和策は。

答 国の「飼料価格高騰緊急対策事業」の周知に努め、牧草などの粗飼料については市が借り受けた河川敷を畜産農家に貸し出し、飼料コスト削減の支援を行っている。



ごとう くにとろ

後藤 國弘

自民清和会

地区防災計画について

問 今回小熊新生町地区防災計画が策定され、市の地域防災計画に規定された。今後どのように進めていくのか、また、防災基本条例には、自主防災組織が盛り込まれるのか、市の考えは。

答 市では「地区防災計画作成の手引き」を作成しており、計画作成を検討している地区には、出前講座や職員の派遣による作成補助などの支援をしていく。

防災基本条例については、ボトムアップ型で進め、地区防災計画と各種団体の位置づけも盛り込んでいければと考えている。

新型コロナウイルス感染症5類移行に向けて

問 新型コロナウイルス感染症の猛威から3年が経過し、令和5年5月8日から感染法上の位置づけが5類に引き下げられる。5類移行後、市においてどのような体制になるのか。

答 これまで国や県の方針に準じ「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」で対策を進めてきたが、5類移行に伴い、対策本部は廃止となるが、引き続き動向を注視し、関係機関等の協力を得て、対策に取り組んでいく。また、市民の皆さんに混乱が生じないよう努めていく。



ふじかわ たかお

藤川 貴雄

自民清和会

物価高騰対策について

問 食料価格の高騰により、学校給食において質の低下が懸念されるが、栄養面での給食の質を保つための取り組みは。

答 国の交付金を活用し、子どもたちにとって適切なエネルギーや栄養素を摂取・確保した給食の提供に努めている。

今後、さらなる食料の高騰が続く場合、国の制度の動向や他の自治体の状況を注視しつつ、保護者の皆さんに負担してもらった適正な食料費について検討することが求められると考えている。

ふるさと納税について

問 返礼品のPRなど、さらなる収入増に向けた取り組みは。

答 コストコ岐阜羽島倉庫店の年会費に使用できるクーポン券、旅行者や里帰りの人が即時に店舗で利用できる電子感謝券、PayPay商品券など、この2年間で約190品目を返礼品として新規追加した。

加えて、取扱いポータルサイトの追加、サイトページにおける主力商品写真の再撮影、各種イベントへのPR出展などを行ってきた。今後より一層、PRに努めていきたいと考える。



みなたに きよし

南谷 清司

自民清和会

令和5年度の学校教育について

問 過去の定例会で提案した夏休み秋休みの見直しや適応指導教室の体制は。

答 夏季休業日は3日間増となる。不登校対策は小熊小学校内に適応指導教室設置を計画。

市役所旧本庁舎の今後について

問 もし旧本庁舎を国指定重要文化財として保存しながら再利用するとした場合の課題は。

答 保存活用していくための膨大な財政的負担、耐震性不足に伴う安全性に対する不安、また行政・民間を問わず、維持継承していくための事業主体となりうる存在がないなどの多くの課題を、市民や市民団体等の皆さんが現実のものとして受け止めているように思われる。

問 解体工事や跡地活用方法策定の予定は。

答 予算案が認められれば、旧本庁舎解体にかかる設計を10月頃を目途に策定したい。

さらに令和5年度内に解体後の整備の設計を策定し、跡地利用等の具体的な方向性と工事関連経費の算出をしたい。

また5年度中のできるだけ早い時期に、デジタルアーカイブ技術を活用し、旧本庁舎を記録・保存する業務に着手し、解体工事に入る前までに業務完了できるよう進めていきたい。



やまだ こうじ

山田 紘治

自民クラブ

旧庁舎について

問 旧庁舎は、羽島市出身の建築家、坂倉準三氏の設計で、昭和34年に竣工し、翌35年には日本建築学会賞を受賞。平成15年にはドコモジャパン100選にも選定された名建築である。市にとっては貴重な建築遺産であり、国の重要文化財候補にも挙がっている。建築の専門家、市民、行政関係者などを集め、旧本庁舎解体に関する公聴会を開催し、意見交換を行い、真の市民の意見を確認する必要があると思うが。

答 旧庁舎あり方検討委員会は、公聴会とは性質が異なるが、同等以上の役割を果たしてきたものと考えている。

イベントについて

問 濃尾大花火は、長期にわたり夏の風物詩として市民が大変、楽しんでいた。なぜ廃止なのか、復活を望む声を聞く。復活への考えは。

答 羽島市花火大会実行委員会において、令和3年度をもって花火大会終了することが議決され発表があった。

移住定住について

問 立地を生かし定住者へ交通費を補助しては。

答 新幹線利用者のみへの補助は考えていない。

議会改革の取り組み

羽島市議会では議会改革特別委員会を設置し、議会改革についてさまざま協議し、実践してきました。まずは議会基本条例制定をめざし、平成29年3月24日の本会議で議会改革特別委員会を設置してから、現在に至るまでの直近の主な取り組みについてとりまとめています。



市議会ホームページ

項 目		検 討 事 項
議会基本条例について	議会基本条例の制定(条例案の検討)	条例案の作成、パブリックコメントの実施 平成30年12月定例会において条例案を発議し議決、平成31年4月施行
	市民との意見交換会	平成30年8月初開催(以降令和2年を除き毎年開催)
	議員間討議	平成29年9月定例会から(引き続き実施)
	予算決算審査のあり方	予算決算特別委員会を設置し全議員で審査(令和元年9月定例会から)
	広報広聴委員会の設置	令和元年6月から基本条例に基づき会議体を設置 令和5年3月に広報広聴委員会の活動ルールを明文化
議会のICT化	タブレット端末の導入	導入時期、導入後の運用方法等
	委員会におけるオンライン会議	オンライン会議の適用範囲、運用方法、委員会条例の改正
委員会活動の活性化	常任委員会任期の見直し	任期を2年とすることの協議
	任期見直し後の委員会活動のあり方	活動計画など協議
開かれた議会	議案に対する議員の賛否の公開	令和3年6月定例会(ホームページ、8月議会だより)から
	議案の公開	令和4年5月臨時会から
	委員会等会議録の公開	令和4年4月以降開催の委員会等
	本会議の公開	新庁舎開庁にあわせ本会議をライブで配信(令和3年12月定例会から) 市議会YouTubeチャンネルで録画映像を配信(令和4年5月臨時会から)
	意見箱の設置	令和2年12月定例会で試行(令和3年3月から実施)
その他	大学や学識経験者との連携等	外部との連携方法 連携先の模索、連携後の運用方法
	議員定数のあり方について	要望書により協議、回答済み

議会基本条例の達成状況に関する評価、点検を実施

平成31年4月に施行し、4年が経過する議会基本条例について、議会運営委員会を中心に評価、点検を実施し、ホームページに公表しました。

- 令和4年11月 議会基本条例の評価、点検を実施することを議会運営委員会で決定し、評価、点検シートの案を協議
- 令和4年12月 全議員に評価、点検を実施することを報告し、各議員において評価、点検を実施
- 令和5年1月 議会運営委員会において、全議員の評価、点検をもとに市議会としてのとりまとめを協議
- 令和5年2月 市議会としてのとりまとめ結果(公表案)を全議員に報告
- 令和5年3月 市議会としてのとりまとめ結果を公表



市議会ホームページ

意見交換会開催後の取り組み

令和4年11月に開催した意見交換会について、いただいた意見の対応方針を協議し、ホームページに公表しました。

- 令和4年11月 意見交換会でいただいた意見を広報広聴委員会でとりまとめ、全議員に報告し、結果や経過を共有することとしました。
- 令和4年12月 広報広聴委員会のとりまとめ結果を全議員に報告し、常任委員会ごとに対応方針などについて協議することになりました。
- 令和4年12月から 常任委員会ごとに対応方針などについて協議し、とりまとめを行いました。
- 令和5年2月 常任委員会ごとにとりまとめた対応方針を全議員に報告して共有し、ホームページに公表することとしました。



市議会ホームページ

発行：羽島市議会

〒501-6292 羽島市竹鼻町55 TEL (392) 1111 FAX (391) 1733 <https://www.city.hashima.lg.jp>

編集：広報広聴委員会



この議会だよりは、植物油インキを使用しています。